

未来の可能性を次世代へ繋ぐために。

会長 小村 峰之【旧姓 郷内】

まず初めに、生徒たちの部活動に対して、日頃から献身的にご尽力いただいているOB・OGの皆様に、心から深く感謝申し上げます。ありがとうございます。

振り返ってみますと2025年度は、現役生もOBも、いままでになくラグビーに親しみ、活躍された年でした。中等部は11年ぶりに関東大会出場を果たしましたし、高等部は創部100年を控えて、部活と共に学業にも、熱が入っていると報告を受けております。

そして私たちOB会も熟成の時を見すえて、雄々しく進化を遂げようとしています。その原動力がOBの皆様の意識変化です。昨年は正式にクラブチームを発足し、早稲田大学高等学院とOB戦を開催しました。懐かしい顔ぶれが100名超も集まり、賑やかで楽しい一日になりました。試合では私会長自らトライを決めたのですが、その際に負傷してまさかの戦線離脱。しかし、クラブチーム初勝利に貢献したこともあり、仲間からは名誉の負傷と慰められたのも楽しい思い出です。ことしも早大学院より試合のオファーを頂いておりますので、多くの仲間と集い、充実した一日となることを楽しみにしています。

夏の合宿では多くの方からご支援をいただきました。花園大会に向けた東京都予選では、保護者を始めOBの皆様から、母校愛を感じるご声援をいただきました。この青学愛と情熱とご支援の積み重ねが、2030年のセレモニー「高中部ラグビー部創部100周年」であり、祝いのプロセスではないかと思っています。

祝典は青学ラグビー部とOB会の全員で迎えたい。この思いを共有するためには、未来を耕す若いOBのチカラが必要です。中等部は顧問兼新監督に深堀大先生が就任して、勝負強さを育んでいます。高等部では引き続き依田監督の指導を仰ぎ、コーチ陣には20代のOBが起用されるなど、若手の活躍の場が広がっています。現役部員とOB会が両輪となって、ひとりでも多くのご支援をいただきながら、100周年を笑顔で迎える推進力になりたいと願っています。

最後になりましたが来年度からOB会は、会費制に移行する予定です。青学ラグビーが社会的に価値ある人材を育むためにも、会費制移行にご理解を頂くとともに、これからも引き続きご支援・ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

みんなで楽しくつながろう！ 青山学院高中部ラグビー部OB会

試合結果などの最新情報をお知らせするほか、懇親会企画などについても、こちらでご案内させていただきます。現役へのご支援もLINE公式アカウントで受付けていますので、よろしくお願いいたします。OB・OG、現役の学生、保護者や関係者の皆様へ、ラグビー部に関する情報を発信いたしますので、是非、ご登録/フォローしてください！



LINE
公式アカウント



<https://page.line.me/?accountId=937keaoa>



Facebook
公式アカウント



<https://www.facebook.com/agr.h.j.1975/>

AGR NEWS

Vol. **47**



中等部ラグビー部 國學院久我山中戦



誇り高く明日へ。
“With Pride, Beyond Yourself”



2025年度シーズン総括と新チーム始動のご報告。

高等部監督 依田 賢人氏

日頃より青山学院高等部ラグビー部に対し、多大なるご支援と温かいご声援を賜り、心より御礼申し上げます。皆様の支えこそが、グラウンドで戦う現役生たちの最大の原動力となっております。

昨年度は井部主将(当時)を中心とし、部員一人ひとりが真摯にラグビーと向き合い、心身ともに大きく成長を遂げた一年でした。春季大会では古豪・保善高校を相手に白熱した展開を見せましたが、一歩及ばず惜敗。しかし、その悔しさを糧に厳しい夏合宿を乗り越え、秋の全国大会東京都予選へと挑みました。

二回戦の本郷高校戦では、強豪を相手に決して臆することなく、最後まで体を張り続けました。ベスト8の壁を崩すことは叶いみせんでしたが、真っ向から渡り合った経験は、次代への確かな礎を築いたと確信しております。

2026年度シーズンは、庫川新主将のもと、選手16名、マネジャー2名の計18名で新たにスタートいたしました。少数精鋭ではありますが、一枚岩となって日々密度の濃い練習に励んでおります。

そして今春、チームには大きな希望が加わります。11年ぶりに関東大会出場を果たした中等部ラグビー部から、多くの有望な新入部員を迎える予定です。高いレベルでの試合経験を持つ新戦力の加入は、現役選手にとっても大きな刺激となり、戦力の底上げに繋がることは間違いありません。

現在、私たちは「中等部・高等部6年間で目指すラグビースタイル」を両コーチ陣で共有し、さらなるレベルアップを図っております。これまでに築き上げてきた「粘り強く激しいディフェンス」に、中等部から届く若きエネルギーを融合させ、以下のスタイルを追求してまいります。

力強く、激しく、そして大胆に。グラウンドを広く使い、常に全員が動き、サポートし合うラグビーです。全員でボールを繋ぎ、観者を魅了する「ワクワクするようなトライ」を取りに行く姿勢を貫きます。新チーム一丸となって「シード校撃破・ベスト8進出」という目標を掲げ、一戦必勝の覚悟で邁進してまいります。

OB・OG、保護者の皆様におかれましては、今後とも現役生の挑戦を温かく見守っていただき、引き続き熱いご声援を賜りますようお願い申し上げます。試合会場や夏の菅平にて、皆様とお会いできることを部員・スタッフ一同、楽しみにしております。今後とも青山学院高等部ラグビー部をよろしくお願いいたします。

2025年シーズン戦績

■東京都春季大会

1回戦 ▶ 4/20(日) 青山学院 12 - 31 保善高等学校

■東京都秋季大会

1回戦 ▶ 9/14(日) 青山学院 32 - 12 合同E

2回戦 ▶ 9/21(日) 青山学院 0 - 41 本郷高校



保善高等学校戦



保善高等学校戦



本郷高校戦



本郷高校戦

コーチ体制

- ・監督：依田 賢人
- ・FWコーチ：渡邊 将也
- ・BKコーチ：世継 栄太、板谷 勇人
- ・トレーナー：宮田 雄亮

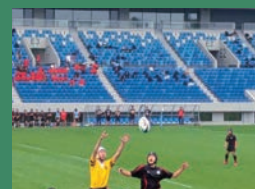


中等部ラグビー部

猛暑の熊谷で躍動！ 11年ぶりの関東大会出場

2025年、中等部ラグビー部は酷暑の予選を勝ち抜き、11年ぶりに関東中学校大会出場を果たしました。聖地・熊谷のピッチに立った選手たちは、初戦の調布神代中戦で敗戦を喫し悔し涙を流しましたが、翌日の東海大相模中戦では38-12と快勝。最後は全員がラグビーを楽しむ姿を見せてくれました。

「一生分の思い出」となったこの熱い二日間の経験と、磨き上げられた個の力は、今春から高等部へと引き継がれます。中高が同じビジョンを共有し、長期的な視点で「強く、魅力あるクラブ」を築いていく。その新たな一歩が、この地から始まったのだと確信しております。今後とも中等部・高等部の連携を深め、さらなる高みを目指して邁進してまいります。



「人とボールが動くラグビー」の追求と、次代への挑戦。

新任

中等部顧問兼監督 深堀 大氏



2025年シーズン戦績

■東京都中学校春季大会

予選 …… ▶ 4/29(火・祝) 中等部 7 - 42 本郷中
▶ 5/11(日) 中等部 19 - 24 千歳中

■関東中学校ラグビーフットボール大会

▶ 6/14(土) 中等部 19 - 26 調布神代
▶ 6/15(日) 中等部 38 - 12 東海相模

■東京都中学校秋季大会

予選 …… ▶ 9/14(日) 中等部 0 - 55 國學院久我山中
▶ 9/28(日) 中等部 14 - 31 早稲田実業中

順位 …… ▶ 10/12(日) 中等部 21 - 12 学習院中
決定戦



國學院久我山中戦



調布神代戦

綿井監督の退任式 これまでも、そしてこれからも。

私事ではございますが、2025年度シーズンをもちまして中等部ラグビー部の指導から退くこととなりました。長きにわたり活動に携わらせていただいたことに、深く感謝申し上げます。これまで多大なるご支援を賜りました皆様、本当にありがとうございました。

ジュニア世代の指導は、苦労もありましたが、それを遥かに上回る喜びを学生たちから与えてもらう日々でした。中等部での3年間における成長は実に目覚ましく、日に日に逞しさを増していく姿を間近で見守ることは、指導者としてこの上ない幸せでした。「人を育てる」という尊い営みに関わることができた時間は、私にとってかけがえのない財産です。

AGRは、諸先輩方が脈々と歴史を積み上げてこられました。部員一人ひとりがその歴史に誇りを持ち、中等部ラグビー部がさらなる飛躍を遂げることを切に願っております。

Hope of Future Glory
Romans 8:18





▶ 世代を超えてバトンを繋ぐ 「オール青山ラグビー祭」

6月22日、緑ヶ丘グラウンドにて、初等部・中等部・大学ラグビー部、そして関係者一同が集う「オール青山ラグビー祭」を開催いたしました。当日は、カテゴリーの枠を超えた交流を通じて、改めて「AGRファミリー」としての結束を固める貴重な一日となりました。

本イベントは大学ブランディングチームが企画・運営を主導し、昨今の気候を考慮した猛暑対策を万全に期して準備を進めてまいりました。その甲斐あって、参加したすべての学生・児童が安全に、そして安心して思い切り体を動かすことができました。中等部生は大学生から直接スキルの指導を受け、初等部生は普段体験できないリフトアップに目を輝かせながら大きな歓声を上げる。メインイベントの混合リレーでは、初等部から大学生までが心を一つにバトンを繋ぎ、グラウンド全体が「オール青山」の活気に包まれました。

実行リーダーを務めた大学ラグビー部の宗像君(4年)は、開催にあたっての想いをこう語っています。

「『All青山』を掲げながらも、普段は試合日程や活動場所の制約があり、カテゴリー間の交流機会は限られていました。当初は運営への不安もありましたが、当日、純粋にラグビーを楽しむ60名もの初等部生の笑顔に触れ、日頃のハードな練習の疲れも癒やされる思いでした。また、高い向上心を持って大学生に挑んでくる中等部生らの姿は、私たちにとっても大きな刺激となり、その後の活動への強いモチベーションに繋がりました」

この交流の成果は、単なる一日限りのイベントに留まりません。秋シーズンが始まると、大学の試合会場のスタンドには、このラグビー祭で交流した子どもたちの姿がありました。元気いっぱいな声援を受



け、選手たちには「彼らに憧れられる、カッコいい先輩でありたい」という新たな活力が生まれたといいます。

タイトな試合スケジュールの中での開催には運営上の課題もありましたが、選手たちが「誰のために戦うのか」という問いに向き合うとき、このラグビー祭での経験は彼らの背中を力強く押してくれる原体験となりました。

「All青山の繋がりを強固にすることが、AGRの強みになる」。グラウンドで響いた笑い声と真剣な眼差しは、伝統あるAGRの未来を切り拓く原動力そのものです。私たちはこの絆を大切に育み、さらなる高みを目指して全カテゴリーで邁進してまいります。

今年の6月13日(土)9:30～(予定) オール青山ラグビー祭開催/今年も開催 OBクラブチーム VS 早大学院
午後(時間未定) ※詳細はSNSでご確認ください。

▶ 早稲田大学 高等学院 OB との交流試合

初等部から大学、OBOGのラグビー関係者が一堂に会する『オール青山ラグビー祭』が50年以上に亘り、毎年開催されている。

昨年も6月22日(日)に大学の淵野辺グラウンドに集合し、盾のマークを胸にする者たちが縦の交流を楽しんだ(高等部のみ四校対抗戦と重なり欠席)。

試合中心のプログラムが多かった過去に比べ、近年は大学生発案によるクリニックやリレーなど、交流しながら楽しめる要素が増えているのも特色だ。

さて、マスターズ花園を発端に団結を深めてきた40歳以上で60代まで参加している中高部OBOGチームだが、このラグビー祭では早稲田大学高等学院のOBチームと対戦できることとなった。試合は午前からお昼時間にかけての猛暑の中、なんとか38-12で勝利することができた。高中部OBOGチームとしては3戦目にして初勝利だ。

試合後は、木陰でのお弁当タイムやキャプテンのひとことなど、手作り感溢れるアフターマッチファンクションも行われ、あらたな友情を温めあった。早大学院チームからも感謝とお祝いの言葉をいただき、楯円のご縁に感謝する一日となった。今後も定期的に試合を組んで交流を継続していきたい。



OBクラブチーム
メンバー募集中!

現役の応援はいつも楽しみですが、自分でのプレーはもっと楽しい！
世代を超えたAGRの仲間と一緒に楯円球を追いかけて、豊かな人生を送りましょう！
※絶賛クラブメンバー募集中!! 担当:OB会 赤松 mii.capricorn@gmail.com または
公式FacebookよりDMをお送りください。

▶ 初等部ラグビー部の動き

伝統の継承と「楽苦美」の精神

創部72年の初等部コアラーズは「楽苦美」の精神を大切に活動しています。2025年9月には、秋田金足西少年ラグビースクールとの交流が50回の節目を迎えました。半世紀続く楯円の縁を力に、今後も中高へと繋がる豊かな人間性の礎を築いてまいります。



▶ 大学ラグビー部の動き

創部100周年を経て、新たな挑戦

創部100周年の2024年、大学ラグビー部は30年ぶりとなる大学選手権出場を果たしました。この歴史的快挙を糧に、2026年度は梁取新主将のもと「凡事徹底」をスローガンに掲げ、再び選手権の舞台を目指します。100年の重みを胸に、全カテゴリーの憧れとして挑戦を続ける彼らへ、熱いご声援をお願いします。



さあ、再び菅平へ。——

VICTORY MEET, SUGADAIRA AGAIN



中等部、高等部共に2025年も菅平で夏合宿を実施いたしました。25年は、中等部と高等部の合宿日程が重なり、中等部・高等部両方同時に応援できる夏になりました。恒例の「2025Victory Meet」やBBQにも多くのOBOGの方々にご参加いただきました。

2025年6月28日、IVYホール「シノノメの間」にて、創部95周年記念「2025キックオフサローネ」が盛大に開催されました。当日は堀田理事長、山本院長をはじめとする多くのご来賓、そして多数のOB・OGが集結。現役選手たちも加わり、往年の名選手とともに青山学院中・高等部ラグビー部が歩んできた歴史を振り返り、未来を語り合う貴重な交流の場となりました。

会の中では、今日の部の礎を築かれた柏さんのご逝去に際し、参列者全員で深い感謝と哀悼の意を捧げました。私たちは、柏さんが遺された情熱と志を継承し、OB・OG会として現役部員への支援をさらに強固なものにしていく決意を新たにいたしました。



また、過去2回の「マスタース花園」出場実績を踏まえ、中・高等部ラグビー部OBクラブチームの結成についても案内がなされました。今後はこのチームを活動の核とし、世代を超えた交流の輪を広げ、クラブ全体の発展に寄与してまいります。

私たちは、2030年の「創部100周年記念サローネ」という次なる大きな節目に向け、伝統を守りながら新たな時代の支援の形を追求し、歩みを進めてまいります。今後とも皆様の変わらぬご協力をお願い申し上げます。

今後の予定

6月13日(土) 9:30～(予定) オール青山ラグビー祭
午後(時間未定) OBクラブチーム VS 早大学院

※詳細はSNSで
ご確認ください。

8月：中・高等部菅平夏合宿 (Victory Meet & BBQ)

・高等部夏合宿 日程 7月31日(金)～8月3日(月)の3泊4日(予定) 宿泊地 菅平高原プラザホテル
・中等部夏合宿 日程 7月31日(金)から8月3日(月)の3泊4日(予定) 宿泊地 菅平国際ホテル ヘルニナ

2026年も菅平で夏合宿を実施する予定です。高等部合宿では恒例の「2026 Victory Meet」も8月2日(日)に開催予定です。また、例年同様、OBOGの皆様が楽しみにしているBBQ大会を今年も開催いたします。菅平の清々しい夏を楽しみつつ、熱い思いをチームに伝え更なる発展を願う夏にしたいと思います。 ※合宿日程は変更の可能性があります。日程が変更になった場合は改めてSNS等でご案内いたします。

「オール青山連絡会」の絆

ALL青山委員会 委員長 杉山 公信(35期)

初等部から大学まで、各カテゴリーの顧問、監督、コーチ、マネージャー、そしてOB・OG会の代表メンバーが月に一度集うこの会は、AGRの強固な連携を支える要となっています。近況報告や試合日程の共有、さらには「ラグビー祭」の企画・運営に至るまで、活発な意見交換が行われています。青山学院において、これほど多世代の指導陣が定例的に集い、一貫したビジョンを共有している組織は、ラグビー部を置いて他にないと自負しております。

この組織を長年リードし、屋台骨として支えてこられたのが酒井直人さん(30期)です。大学卒業直後から、実に約

40年という長きにわたり、青学ラグビーの発展のために計り知れない貢献をされてきました。酒井さんの並々ならぬご尽力に対し、心よりの敬意と感謝を申し上げます。

そしてこの度、その後継として綿井浩介さん(33期)がその重責を引き受けてくださいました。綿井さんは昨年まで中等部監督として采配を振るわれ、10年ぶりとなる関東大会出場という輝かしい実績を残されています。

中・高等部OB・OG会は、今後も本連絡会との密接な連携を図り、カテゴリーの枠を超えた「All青山」の精神で、現役学生への支援とクラブのさらなる発展に邁進してまいります。

2025年度収支報告および会費制移行のご案内

総務委員会 委員長 総田 茂昭(32期)

高等部OB・OGの皆様、日頃より多大なるご支援を賜り厚く御礼申し上げます。2025年度の収支状況、および今後の運営体制に関する重要なお報告を申し上げます。

本年度も皆様からの貴重なご寄付、およびイベントでのグッズ販売により、安定した運営を行うことができました。寄付金はのべ68件、計1,389,846円を頂戴いたしました。また、オール青山ラグビー祭、95周年サローネ、夏合宿での物販収入は計822,000円となり、大きな収益補填となりました。これにより、2025年度の最終収支は収入3,694,930円、支出3,333,260円、単年度収支は+361,670円となりました。

現在OB会では、活動基盤のさらなる強化を目的に、2027年4月より「会費制」へ移行する準備を進めております。年会費の徴収は、青山学院校友会運営の専用サイト(<https://alumniaoayama.stores.jp/items/67a4263416b7bc002ac11d99>)

を活用いたします。本サイトはクレジットカードや各種電子マネー決済に対応しております。

なお、2027年3月までの寄付金、および移行後の継続的な寄付についても同サイトにて承ります。現役世代への変わらぬご厚情と、円滑な会費納入へのご協力を心よりお願い申し上げます。



卒部式での記念品授与(高等部)



グッズ授与(中等部)

●OB・OG各位の善意はこちらまで

◎ 校友会ホームページ経由 クレジットカードほか対応
<https://alumniaoayama.stores.jp/items/67a4263416b7bc002ac11d99>

◎ みずほ銀行 銀座中央支店(店番号:125) 普通 1292627 青山学院高中部ラグビー部OB会

寄付はこちらから▼



編集後記

本号では、100周年の節目を迎えた大学、関東大会出場の快挙を成し遂げた中等部、伝統を繋ぐ初等部まで、各世代の躍動を記録しました。今春、中等部での経験を糧に高等部へ進む若き力が、部をさらなる進化へと導くでしょう。次なる100年へ。理想のラグビーを追求する彼らを、今後も情熱的に伝えてまいります。(編集委員一同)